

けんこうニュース

発行所
奥津医院
 南足柄市生駒381
 電話 0465-74-0024
 発行人 奥津紀一



花車 奥津 直道 画



遠藤先生
 当院木曜日午後、診療担当に

四月より遠藤郁夫先生に木曜午後の診療を担当していただくことになりました。その他はこれまで通り院長が診療致します。

遠藤郁夫先生は、院長の実弟で、小田原浜町小児科院長でしたが、四月より息子さんに浜町小児科を譲られ、現在、間中病院などに勤務されております。小児科専門で、スポーツ医学、漢方薬などに詳しいので、そちらの診療を希望される方はどうぞ木曜日の午後においで下さい。



県立足柄上病院
 新院長に宮本一行先生

十年以上病院長をお勤めになった堀口一弘先生が定年退職され、その後の院長に宮本一行(前副院長・内科)が就任されました。新院長はこれまで、副院長として上病院の運営に協力してこられた方なので、私達医師会員にとっては良き知り合っている仲なので、これからの医師会と足柄上

院長
 全日本医師テニス大会で講演

今年の全日本医師テニス大会は小田原で開催されました。院長は毎年出場しておりましたが、今回は三月の入院などあり、出場できませんでした。その代わりに、同日に開催される「スポーツ医学研究会に「糖尿病と運動」について講演しました。



病院との連携は、なお深まってゆくことが期待されます。宮本先生よろしくお願致します。



湧言飛語



リハビリはむずかしい

三月四日午後、急に目眩が始まり、以後一週間入院した。最初の二日間は、全くというほど動きがとれなかった。三日後以後リハビリが始まったが、この頃はまだ普通に歩けるが心配だった。一週間で点滴は終り退院したが以後まだフラフラしていた。

一カ月後、ほぼ正常に戻り、病院からも全快といわれた。約二ヶ月後となり、自動車の運転も少しずつ始めた。まだ、テニスなどはできないが、普通に動ける事を喜び、感謝している。転んで骨折でもしたらと、注意しなければいけないが注意しすぎると運動能力の回復は遅くなる。

院長